

平成25年度(2013)

公益財団法人 出雲市芸術文化振興財団

事 業 報 告 書

目 次

I	概況	1
II	公益目的事業	2
1.	芸術文化事業	2
(1)	出雲総合芸術文化祭事業	2
(2)	出雲芸術アカデミー事業	6
(3)	地域活性化事業	7
(4)	出雲メセナ協会事務	8
2.	博物館事業	9
(1)	出雲文化館伝承館	9
(2)	平田本陣記念館	13
3.	貸館事業	17
(1)	概況	17
(2)	出雲市民会館	18
(3)	ビッグハート出雲	18
(4)	平田文化館	19
(5)	大社文化プレイスうらら館	19
(6)	出雲文化伝承館	20
(7)	平田本陣記念館	20
(8)	貸館事業資料(館別)	21
III	収益事業	26
1.	貸館事業	26
2.	その他事業	26
(1)	物販事業	26
(2)	大社図書館管理事業	26
IV	理事会及び評議員会の開催状況	27
V	組織図	30

平成 25 年度(2013)公益財団法人出雲市芸術文化振興財団事業報告

I 概況

公益財団法人出雲市芸術文化振興財団は、公益法人改革三法に基づき、平成 25 年 4 月 1 日、公益財団法人として設立登記を済ませ、新たな法人、新たな組織として生まれ変わり、芸術文化の振興を使命とする財団として、公益事業の推進に取り組むとともに、法人改革の狙いの一つである「民の立場による公益の増進」を根底に組織の見直し、規程規則の見直し、職員の意識改革に努め、マネジメントの統合を進めてまいりました。

こうした取り組みは、芸術文化事業、博物館事業において、また、貸館事業においてそれぞれ着実にその成果を残してきました。

芸術文化事業においては、出雲大社における 60 年に一度の「平成の大遷宮」に呼応した「奉祝事業松竹大歌舞伎」をはじめ多彩な芸術文化事業を展開する一方、出雲芸術アカデミーでは、「劇場、音楽堂等の活性化に関する法律」の施行により文化庁が推進する当該活性化事業に係る補助事業（人材養成事業）をいち早く取り入れ、事業の充実を図ってまいりました。

また、博物館事業においては、出雲文化伝承館、平田本陣記念館の両館におけるそれぞれの持ち味とスケールメリットを活かし、連携した企画展示や共同展示などを行うため事業の充実と入館者の拡大に努めてまいりました。

他方、施設管理業務においても、指定管理者として出雲市民会館、出雲文化伝承館、ビッグハート出雲、平田文化館、平田本陣記念館、大社文化プレイスうらら館の管理、及び大社図書館の施設管理を別途受託し、出雲市の 6 つの文化施設、1 つの教育施設を管理運営してまいりました。

平成 25 年度は、市における施設の利用料金の改定に伴い新たに施設予約管理システムを導入し、利用者の利便性の向上に努めるとともに、スムースで的確な事務処理体制の構築に努めました。

また、出雲大社の大遷宮に関連したイベント、会議等がそれぞれの施設の特徴、地域性を活かした形で開催され、利用率が向上したこと、そして、料金改定に伴い利用料金が着実に増収となったところです。

当財団は、引き続き出雲市における芸術文化の振興、発展に貢献する公益事業を展開するとともに、事業と施設が一体となり、また、それぞれの地域のニーズに柔軟に応え、利用者の一層の利便性を高めてまいります。

II 公益目的事業

1. 芸術文化事業

(1) 出雲総合芸術文化祭事業

出雲市芸術文化振興指針に掲げられる「本物志向と住民参加」というテーマのもと、地方ではなかなか触れる機会の少ない優れた芸術作品やアーティストの招致事業のほか、音楽・舞台などの芸術文化、更には囲碁・将棋などの生活文化のジャンルなど、年間を通じて幅広く芸術文化を体験できる事業を実施しました。

事業は、多様化する社会や市民ニーズに対応するとともに、“音楽のまち出雲”的推進、出雲が有する歴史的文化遺産の継承・発展という観点や地域住民、特に次代を担う世代の文化力向上に役立てる観点から組み立てました。

招致事業では、音楽鑑賞事業はもとより『親と子どものミュージカル「ルドルフといッパイアッテナ」』や『第24回出雲阿国歌舞伎「松竹大歌舞伎」』など6事業、また、自主事業及び共催事業として、『出雲の春音楽祭 2014』『囲碁・将棋フェスティバル』『いざも音楽コンクール』など計8事業、『工芸展』など美術作品の展示系2事業の合計16事業を実施しました。(※事業内容、事業費等は次ページ一覧表に記載)

招致事業に関しては、催しごとに関連する施設や団体などへの呼びかけや新聞、テレビ等の媒体による幅広い広報に努め、目標としていた入場率7割以上を概ね達成することができました。また、来場者アンケートでは、演出や内容への称賛の声も多く、広く市民の皆さんに楽しんでいただけた事業選定であったと考えます。

今後の事業展開については、普段芸術文化に関心の薄い方や若年層にも会場に足を運んでいただくこと、また、次世代の鑑賞者の育成などに更なる工夫が必要であると考えます。また、自主事業、共催事業及び展示系事業においても、今後は事業推進母体である実行委員会等の組織の活性化を図ることが、地域住民の全体的な文化力向上につながっていくと考えます。

今後も引き続き財団職員の企画力、調整力を高めるなど人材育成に積極的に取り組んでいくとともに、今までにない新たな分野での事業に取り組んでいくことで、芸術文化の裾野を広げ、出雲市での更なる芸術文化の振興を目指してまいります。

①招致事業

(単位:円)

N O	事業名内容等	観客 数等	実績額	財 源 内 訳		
				入場料等	助成金等	指定管理料
1	親と子どものミュージカル「ルドルフとイッパイアッテナ」(会場:大社うらら館) 開催日:7月6日(土) 作曲家故いすみたく企画 「勇気・希望・仲間」といった、子ども達へのメッセージを大切にしたファミリーミュージカル	385人	3,090,245	703,500	1,525	2,385,220
2	稻川淳二の怪談ナイト (会場:平田文化館)開催日:8月9日(金) 各種メディアで活躍中の稻川淳二の恐怖体験談を中心とした舞台	472人	4,562,189	1,715,000	10,000	2,837,189
3	第24回出雲阿国歌舞伎松竹大歌舞伎 (会場:出雲市民会館)奉祝記念事業 開催日:9月7日(土)、8日(日) 出演/中村吉衛門、中村又五郎、中村歌昇 ほか 演目/沼津、口上、連獅子	2,507人	21,597,026	14,874,000	5,723,026	1,000,000
4	綾戸智恵コンサート“Forever Young” (会場:出雲市民会館) 開催日:11月30日(土) ジャズシンガー綾戸智恵のコンサート	861人	7,203,302	5,484,000	13,000	1,706,302
5	館野泉ピアノコンサート (会場:ピッグハート)開催日:2月23日(日) 左手のピアニスト館野泉のピアノコンサート	318人	2,655,147	1,344,000	5,788	1,305,359
6	NHK公開録音番組 「ごきげん歌謡笑劇団」 (会場:出雲市民会館) 開催日:9月24日(火) NHKテレビ番組公開録画(入場無料) 出演/コロッケ、伊藤四郎、由紀さおり、冰川きよし他	1,058人	1,308,185			1,308,185
小 計			40,416,094	24,120,500	5,753,339	10,542,255

(単位：円)

②自主事業

1	将棋フェスティバル (会場: 弥生の森) 開催日: 7月 28日(日) プロ棋士による指導対局と第3回里見香奈杯争奪ジニア将棋大会 指導棋士/井上慶太九段、先崎学八段 主催/ジニア将棋大会実行委員会	対局 43 人 大会 44 人	439,734	51,500		388,234
2	出雲囲碁フェスティバル プロ棋士による指導対局と第11回ジニア囲碁大会 (会場: 大社うらら館) 指導棋士/桑本晋平六段、大澤奈留美四段 主催/出雲囲碁フェスティバル実行委員会	対局 22 人 大会 42 人	503,768	37,500		466,268
3	第12回いづも音楽コンクール (会場: ビッグハート/交流会館) 開催日: 11月 10日(日) 小中学生を対象とした歌唱、弦楽器、ピアノ部門のコンクール(入場無料) 主催/いづも音楽コンクール実行委員会	参加 172 人 入場 470 人	428,684	159,000	100,000	169,684
4	第19回わたしのうたコンサート (会場: 大社うらら館) 開催日: 12月 15日(日) 市民から歌詞を募集し、入選作品に曲を付けてコンサートで発表、表彰(入場無料) 作曲は島根作曲家グループ「紫陽花の会」	109 人	913,116			913,116
5	第12回いづも新春コンサート (会場: ビッグハート) 開催日: 1月 5日(日) 出雲地域出身・在住の音楽家によるコンサート 出演/12組(15人) 主催/いづも新春コンサート実行委員会	427 人	395,312	450,500		△55,188
6	出雲の春音楽祭 2014 (会場: 出雲市民会館) 開催日: 3月 23日(日) 合唱・オーケストラの各音楽団体等で構成する器楽と声楽の祭典 指揮/中井章徳 ゲスト/錦織良成 主催/出雲の春音楽祭実行委員会	789 人	4,383,205	1,254,000		3,129,205

7	出雲大社「平成の大遷宮」奉祝 新作能『遷宮』 (会場:出雲大社神苑) 開催日:5月26日(日) 「遷宮」を 記念主題とする新作能を制作し上演 出演/野村萬斎、櫻間右陣ほか 主催/出雲篝舞台実行委員会	1,199人	3,000,000			3,000,000
8	第11回サウンドフェスタ大心路 (会場: ビッグハート) 開催日:8月25日(日) 出雲圏域在住のストリートミュージシャンやバーチャーライブ 出演/バンド9組、ダンスチーム3組 主催/サウンドフェスタ実行委員会	300人	400,000			400,000
9	平成25年度公募展優秀作品展 (会場: 文化伝承館) 開催日:2月28日(金) ~3月2日 (日)各公募展での優秀作品(市長賞、 教育長賞)の展示(入場無料) 《工芸展との同時開催》	365人	191,960			191,960
10	第15回工芸展 (会場: 文化伝承館) 開催日:2月28日(金) ~3月2日 (日) 出雲市美術展としての工芸部門の出品作品展示(入場無料) 《公募展との同時開催》	365人	49,632	26,500		23,132
小 計			10,705,411	1,979,000	100,000	8,626,411
全体管理費 (出雲総合芸術文化祭全体管理経費)			2,746,324		1,868	2,744,456
合 計			53,867,829	26,099,500	5,855,207	21,913,122

③後援に関する実績

地域における芸術文化の水準を高め、市民に広く芸術・文化の振興を図ることを目的に、出雲市内で企画実施される催しで財団が定める後援の要件を満たす場合に名義後援を承諾した。 平成25年度後援承諾件数 18件

(2)出雲芸術アカデミー事業

出雲芸術アカデミー事業は、平成25年度文化庁「劇場・音楽堂等活性化事業」人材養成部門の補助を受け、講座運営、演奏会活動、アウトリーチ活動の強化・充実を図りました。実施にあたっては、年2回の運営委員会、月2回の企画会、教授会で検討を加え、「音楽のまち出雲」の推進や芸術文化活動の担い手の育成に力点を置きました。

まず、人材育成を行う「音楽院」として、幼児科、本科、別科の3つの科に新たに邦楽コースを加えた7コースで開講し、昨年度より50人多い532名の受講生を指導育成しました。

演奏会活動では、「出雲フィルハーモニー交響楽団」及び「出雲Jr. フィル」において4つの演奏会を開催し、特に、「出雲フィル第17回定期演奏会」においては、大編成による大曲を選曲し、スケールアップした内容となりました。

また、Jr. フィルは「全国ジュニアオーケストラ・フェスティバル in いずも」を開催し、県内外3団体での合同演奏会など交流を深めました。

普及啓発としてのアウトリーチ活動は、市内27箇所へ出かけ、演奏、講座を行い、専門家による生の演奏を届けるとともにアカデミーの広報と裾野の拡大を図りました。

引き続き、「音楽のまち出雲」の推進を図る団体として、安定的な運営が出来るよう柔軟な発想で見直しを行っていく考えです。

①講座 (平成25年4月～平成26年3月)

科・コース名 講 座 名	対 象	受講者数	回 数	受講料
幼児科・親子リトミック		218人	年間20～22回	月1,000円
	リトル	3歳児	50人(25組)	
	マミー&ミー	4～5歳児	114人(57組)	
	トライ&ドゥ	6歳児	54人(27組)	
本科・リトミック		25人	年間40～44回	月2,000円
	音楽入門	小学1～3年生	25人	
本科・合唱		32人		月2,500円

合唱	小学4年以上	32人		
本科・オーケストラ		115人	年間40~44回	
入門	初心者	24人		月 5,000円
オーケストラ	経験者(～高校生)	91人		月 3,000円
別科・合唱/オーケストラ/邦楽		142人		
コーラスレパートリー	18歳以上	69人	月2回程度	月 2,000円
オーケストラレパートリー		54人	月2回程度	月 2,000円
邦楽合奏		19人	月1回程度	月 1,000円
合計		532人		

※他に特別講座として「3歳から6歳のためのヴァイオリンレッスン」を行いました。

②演奏会等

タイトル	実施日	会場	入場者	内容
ア.第8回ファミリーコンサート	4月21日(日)	うらら館	457人	本科合唱、オケ 別科合唱
イ.出雲フィルハーモニー交響楽団 第17回定期演奏会	7月15日(月/ 祝)	出雲 市民会館	921人	交響組曲「シェ ヘラザード」ほか
ウ.ビッグハートフルコンサート 2013	11月2日(土) 3日(日・祝)	ビッグハ ート出雲	600人	講師 別科オケ
エ.うたなかまこんさーと2014	1月19日(日)	うらら館	381人	幼児科、本科
オ.アウトリーチ活動等	市内27ヶ所の学校・施設等での出前講座及び出前演奏 中学生への楽器別講習会の開催 市役所ロビーコンサートの監修・出演			

その他の演奏会として、出雲Jr.フィル・プレミアムコンサート～全国ジュニア
オーケストラ・フェスティバルinいづも～を開催致しました。

○実施日 平成25年8月24日(土) 13:30 開演

○会場 大社文化プレイスうらら館 だんだんホール

○参加団体 出雲Jr.フィル おおた芸術学校付属オーケストラ「ジュネス」
山陰フィルジュニアオーケストラ

○入場者 420名

○内容 童声(女声)合唱とピアノのための「モーツアルトの百面相」

歌劇「リエンツィ」序曲ほか
8月25日（日）出雲大社神楽殿において奉納演奏

(4)出雲メセナ協会事務

出雲メセナ協会については、文化団体を財政支援する財政支援事業を11事業、市内の小学校に芸術家を派遣する芸術家派遣事業を6事業行いました。

会員は平成25年12月31日現在で230会員、651口で7口の増口となりました。

2. 博物館事業

(1) 出雲文化伝承館

概況

出雲文化伝承館の平成 25 年度の本館入館者は、90,368 人で前年度に比べ (90.5%) の増となりました。これは出雲大社の遷宮の効果で、多くの県外からの来館者に出雲屋敷や庭園、茶室などを見学していただきました。

まず、伝承館の展示事業では、広く市民の皆様に日本及び郷土の優れた文化を紹介し、本市の文化振興に資するため、特別展「生誕 130 年小村大雲展」をはじめとする 6 つの事業を行い、観覧者の総数は 6,882 人で 8% 増でした。

また、地域芸術文化活性化事業では 13 の子ども教室を開催し、初めてアウトドアも行い、大人対象では 6 つの講座・文化講演会を開催して、合計 796 人の参加があり、伝統文化の継承、芸術文化振興を図りました。さらに教育普及事業として和文化交流会による和文化まつりを開催して、広く和文化の発信、普及に努めました。

[平成 25 年度出雲文化伝承館本館等入館者数]

(単位：人)

開館日数		本 館 入 館 者 数			文 化 工 房 入 館 者 数
		総 数	内個人	内団体	
平成 25 年度	320	90,368	86,919	3,449	16,066

①展示事業

出雲文化伝承館における展示事業では、「清水三年坂美術館名品展」(24 年度継続事業)、「生誕 130 年小村大雲展」、「没後 200 年名工如泥とその道統」、「出雲の洋画展」、「館蔵 屏風展」、「國もの美術工芸展」を開催し、主に郷土に関係した展示内容で、調査研究に基づく展示事業を行いました。

とくに「生誕 130 年小村大雲展」は本陣記念館との同時開催とし両館でギャラリートークも行って充実した顕彰展となりました。

また、リピーターを増やすため本年も「伝承館ご縁カード」を発行するなどして集客に努めました。(今年度発行数 108 枚)

展覧会名及び展示内容	会期	観覧者数	観覧料	観覧料収入
特別展「清水三年坂美術館名品展」 (H24年度からの継続事業) 京都の清水三年坂美術館所蔵の幕末明治の輸出された七宝、金工、陶磁器等の総数81点を展示。 講演会(村田理如 館長)	4/2~5/15 (40日間) 4/28	1,231人 87人	一般 600円 高校生以下無料	489,200円
企画展「出雲の洋画展」 明治時代から現代までの出雲ゆかりの洋画家の大作と小品を紹介した。総数49点。	6/1~7/7 (33日間)	508人	一般 500円 高校生以下無料	184,150円
企画展「館蔵屏風展一大画面の書画の魅力」 寄贈作品を中心に絵画と書の屏風を展示。総数20点。	7/20~9/16 (51日間)	851人	一般 300円 高校生以下無料	156,200円
特別展「生誕130年小村大雲展」 本陣記念館との共同開催で、郷土を代表する日本画家、大雲の魅力を広く紹介した。総数41点。	10/18~11/24 (35日間)	2,083人	一般 600円 高校生以下無料	1,001,900円
企画展「國もの美術工芸展」 江戸から昭和時代までの郷土の日本画、彫刻、陶磁器、漆芸の優品を展示。総数61点。	1/4~2/23 (45日間)	586人	一般 500円 高校生以下無料	199,000円
特別展「没後200年 名工如泥とその道統」展 50年振りの顕彰展で、如泥の作品29点を含む、木工芸品等、総数121点を紹介。	3/29~3/30 (2日間)	821人	一般 700円 高校生以下無料	329,800円
合計	206日	6,080人		2,360,250円

②文化財保存公開事業

出雲文化伝承館では、出雲文化の伝統を象徴する「出雲屋敷」や出雲流庭園、茶室「松籟亭」、「独楽庵」の公開と活用を図っています。

館内の建築物や庭園は一体となった落ち着きのある景観を維持する必要があり、これまでどおり適正な管理に努めます。

他方、開館後23年を経過し、施設の老朽化が進行しており、必要な修繕については、引き続き出雲市に要望します。

また本年度の寄贈作品は7件（郷土和歌俳句短冊帳、勝部其樂筆屏風一隻、山本醒翁筆屏風一隻、平野勲作「塩冶判官太平記」、西晴雲筆双幅、金本裕行作洋画2点、大雲所用硯で、一部は展覧会に活用しました。今後も郷土の貴重な文化財である館蔵品を充実させてまいります。

③教育普及事業

平成14年に和文化の普及を目的に発足した和文化交流会との共催で出雲和文化まつりを開催し伝統文化の発信につとめました。

事業名	内容	参加者数
第11回 出雲和文化まつり	<p>① 日本舞踊 箏曲・邦楽演奏 出雲邦楽邦舞連盟 (11/23 出雲屋敷)</p> <p>② 子ども日本舞踊・こども箏教室発表 (11/24 出雲屋敷)</p> <p>③ 子どもいけばな教室作品展示 (11/23~24 出雲屋敷)</p> <p>④ 呈茶 11/23 不昧流 11/24 表千家 (松籟亭)</p> <p>⑤ 生け花展示 出雲市華道連盟 (11/23・24 文化工房)</p> <p>⑥ お茶博士になろう 出雲部茶商組合 (11/23 文化工房)</p> <p>⑦ 和菓子職人になろう 出雲菓子協会 (11/24 文化工房)</p>	1,200人 (前年度 1,100人)

④呈茶事業

もてなしとお茶の文化が古くから大切にされてきた出雲において、茶道文化の伝承と普及を図るため「松籟亭」を会場に呈茶事業を行いました。本年の利用者は2,462人で昨年の52.5%増となりました。これは主には遷宮の効果だと思われます。

⑤地域芸術文化活性化事業

a. こども文化教室

普段触れることが少ない伝統文化や芸術文化を楽しく学び、関心を深めることを目的に 13 の体験教室を開催し、計 492 人の参加者がありました。

b. 一般対象文化教室

絵画教室など 6 つの講座・講演会を開催し、計 304 人の参加者がありました。当館学芸員等が講師となる講座も企画し好評でした。

教 室 名	参加者数	講 師	参加費	備 考
こども箏教室（通年）	6 人	出雲邦楽邦舞連盟	月 2,500 円	月 2 回
こども日本舞踊教室（通年）	3 人	出雲邦楽邦舞連盟	月 2,500 円	月 2 回
こどもいけばな教室（通年）	12 人	出雲市華道連盟・小原流	月 1,500 円	月 1 回
やきものの教室	2 回 44 人	糸賀正和氏ほか	1,000 円	
水彩画教室	1 回 53 人	板倉幸昌氏 金築秀俊氏	500 円	
和菓子づくりお抹茶体験教室	1 回 22 人	出雲菓子協会、裏千家	1,000 円	
箏・日本舞踊体験教室	1 回 8 人	出雲邦楽邦舞連盟	300 円	
寺子屋教室（論語・出雲大社の遷宮ってなあに？）	1 回 17 人	めだか論語会 岡 宏三氏	300 円	(一般社団法人) 出雲市文化協会助成事業
親子しめ縄づくり	1 回 27 人	大坪弘衛氏	500 円	
はじめてのお香	2 回 40 人	(公財)お香の会	無料	
学校茶道合同茶会	1 回 140 人	三斎流	こども無料 一般 500 円	
お箏と踊りミニ鑑賞会（アウトリーチ）	荒木幼稚園 高松幼稚園 計 100 人	出雲邦楽邦舞連盟	無料	
と～んと昔お話会	1 回 20 人	いづも民話の会	無料	
◆こども文化教室小計	492 人			
掛軸教室	4 回 50 人	当館次長	400 円	
絵画教室	1 回 49 人	出雲市洋画連盟委員	1,000 円 (高校以下無料)	
現在の和歌会について	1 回 7 人	当館副館長	400 円	

陶芸教室	2回 20人	糸賀正和氏	1,000円	
風呂敷を楽しむ	1回 13人	山根英美氏	500円	
文化講演会	1回 165人	冷泉為人氏	無料	
◆一般対象文化教室小計	304人			
合 計	796人	参加費合計	583,700円	

⑥第22回早春の茶会（共催事業）

伝承館恒例の茶会で、茶道各流派の協力により開催し、参加者は1,130人でした。

事 業 名	内 容	会 期	参 加 者 数
第22回 早春の茶会	伝承館恒例の茶会。三斎流、不昧流不昧会、表千家、裏千家の協力を得、伝統文化の正しい理解と地域文化の振興に努めた。 会期は2日間で盛会であった。	平成26年 3月29日・30日 (2日間)	1,130人 (前年度1,010人)

⑦その他

- a. 市内の小、中学校、高等学校の利用は235人で、美術の授業や茶道学習等で利用されました。
- b. 文化サークルや老人・婦人団体、社会教育団体、事業所などの研修会等において名譽館長、館長、副館長、次長が講師となり41回935人に講話や説明を行いました。

(2) 平田本陣記念館

概況

平田本陣記念館の平成25年度の入館者は、22,615人で、昨年度に比べて2,256人(10%)の増となりました。

特に出雲文化伝承館と共同開催した特別展「生誕130年小村大雲展」会期中に「十六善神を偲ぶ会」を催したことによる集客効果や、アートフィスティバル、クラフト展などの貸館事業が広く市民に認知され浸透したことが入館者の増加につながってきています。

①展示事業

平田本陣記念館では、近代から現代の大衆文化を紹介した「日本のポスター芸術」「大正ロマン昭和モダン前期展」により現代につながる文化の流れを紹介しました。

また、毎年開催している絵本原画展については、「怪談絵本原画展」を開催し子どもの感性を高めるとともに、絵本の読み聞かせ会を行い、「手から手へ」展では東北大震災後に寄せられた内外絵本作家のメッセージを展覧しました。

博物館事業部では、両館による同時開催、相互利用など様々なメリットを確認しており、今後は、両館の一層の連携を図り、より魅力ある展覧会を企画してまいります。

〈常設展〉

(本館常設展示室・本館和室上の間・本館台所の間・本館2階民芸展示室、庭園等)

展示内容	会期	観覧者数	観覧料収入
郷土の画家、木佐家に伝わる名品、平田で使われてきた民具、地元の現代作家展。本陣建築物を公開。	4月～3月 309日間	22,615人	無料

〈企画展示室〉

展覧会名及び展示内容	会期	観覧者数	観覧料(円)	観覧料収入
日本のポスター芸術展 明治大正昭和の女性たち ビール・ワインなど酒造メーカーの花形広告塔であった近代日本のポスター等を展示。サカツ・コレクション67点。	4/13～6/2日 (44日間)	865人	一般500(400)、小中高200(100) ※括弧は団体料金、その他特別料金として一般250、小中高100	300,050円
怪談えほん原画展 震えて眠れ、子どもたち 日本を代表する怪談文芸や怪奇幻想文学の作家京極夏彦などが書き下ろし、それを実力派画家がビジュアル化した美しくて深みのある怖い絵本の原画展。原画等152点。	6/8～8/18日 (62日間)	1,779人	同上	532,550円
手から手へ展 絵本作家から子どもたちへ 3.11後のメッセージ	8/24～10/6 (38日間)	711人	同上	232,000円

東北大震災後の世界から未来を考えるというテーマで、内外のアーティストから作品を募った世界巡回展。作品等 261 点。				
生誕 130 年小村大雲展 —崇高な写実の美— 大正・昭和初期に文展・帝展で活躍した平田出身の日本画家、小村大雲。生誕130年を記念し、その生涯と画業を展覧。作品数28点	10/18～11/24 (32 日間)	2,005 人	同上	556,940 円
大正ロマン昭和モダン前期展 「大衆アート」の時代 夢二・華宵たちの挿絵・装丁 夢二・華宵ほか大正から昭和を代表する蕗谷虹児、松本かつぢ、鏑木清方、伊東深水ら 30 余名の作家による美の競演。総数 55 点。	11/30～2/2 (51 日間)	552 人	同上	190,250 円
本陣に伝わる書画展 —館蔵品を中心に— 松江藩歴代藩主の軸物をはじめ、郷土の歴史を物語る貴重な資料や、当家を訪れた文人墨客の書画を展覧。総数 45 点。	2/22～3/16 (20 日間)	316 人	同上	87,200 円
合 計	247 日	6,228 人		1,898,990 円

②文化財保存活用事業

平田本陣記念館においては、出雲文化の伝統を象徴する本陣屋敷や茶室等の施設の公開と利活用を図り、出雲流庭園、茶庭と一体となった落ち着いた景観の維持管理に努めました。

③教育普及事業

学校教育における地域教育の一環として、小学生に本陣で保管している江戸末期から昭和初期の民具の使い方「昔の暮らし」などの説明をし、昔と今の生活の違いについて 12 校 423 人の児童を受け入れ、校外学習を実施しました。

また、初めて親子しめ縄づくり教室を開催し 22 人の参加者を得て、伝統文化の素晴ら

しさの一端に触れていただきました。今後も多様な教育普及事業を行って参ります。

④呈茶事業

茶室及び庭園鑑賞ホールにおいて、647人の利用者にお抹茶を楽しんでいただきました。

(単価 300円×647人=194,100円)

3. 貸館事業

(1) 概況

出雲市民会館、ビッグハート出雲、平田文化館、大社文化プレイスうらら館、出雲文化伝承館、平田本陣記念館の六つの文化施設について、昨年度に引き続き出雲市の指定管理者として施設の管理運営を行いました。

管理運営にあたっては、利用者とのコミュニケーションを深めながら施設の特性や地域性を活かした貸し出し等を提案するなどによりご要望にお応えし、また、施設設備の老朽に伴う修繕、改修にも即応しつつ、適切な維持管理に努めてまいりました。

利用料金については、出雲市の公の施設の管理条例が改正され、10月以降の営利利用についての料金体系に改定され、5割加算、10割加算の料金の取り扱いが明らかとなり、またそれとともに利用の区分が午前、午後、夜間などの区分に統一され、前記管理施設6施設の取り扱いが同じとなりました。

このようななか、平成25年度の貸館事業全体としては、利用料収入が90,795,857円となり、対前年比8,751千円余りの増加となり、そのうち65%は、主に出雲市民会館の大ホール利用の増加や出雲文化伝承館のイベントによるもので、残り35%は営利加算の影響となっているところです。

また、全施設を通した利用人数は、350,968人であり、対前年比13,000人余りの増加となりました。出雲大社の正遷宮に伴う多様な行事などにより、施設の貸出しについては全体として好調に推移したところです。

他方、市内の中学校、高等学校の音楽部の利用も活発であり、当財団としても、公益財団法人として、学校教育の一環としての利用については施設、設備利用料金の5割を減免し、ご期待にお応えするとともに、「音楽のまち出雲」の推進に大きく貢献しているところです。

それぞれの施設の貸出しの状況については、次の(2)以下に記載するところですが、「貸館事業」としては、芸術文化振興事業及び博物館事業の事業実施舞台として、芸術文化団体等が行う発表会・講演会及び練習等に広く一般市民に貸与し、芸術文化の振興及び伝統文化の伝承に寄与する「公益目的事業」と営利を目的とする大ホール等の利用や物販等の利用のために貸出しする「収益事業」があるところです。

その割合は、概ね8割が「公益目的事業」に分類され、残り2割が「収益事業」に分

類され、その収支は次の通りです。（公益財団法人認定申請における過去の利用実績の分析による。）

貸館事業の収支状況		(単位：円)		
貸館事業	公益目的事業	収 入	費 用	収支差額
	収益事業	248,290,076	239,850,490	8,439,586
	合 計	67,963,339	56,948,397	11,014,942
		316,253,415	296,798,887	19,454,528

(2) 出雲市民会館

出雲市民会館大ホールは、昨年1～3月の舞台（音響、照明、吊物）に関わる大規模改修を終え、出雲市内のメインホールとして、これまで以上に専門性の高い劇場として様々な事業が行われ、展示室、多目的室、会議室等と合わせたくさんの方々にご利用いただきました。

利用者数は、大ホールが80,087人で前年度比8,085人、11.2%の増となり、施設全体では、119,659人となり、同じく5,648人、5.0%の増となりました。

その結果、利用料収入は39,102千円となり、前年度に比べ5,390千円、16.0%の増収となりました。これは、改修工事で利用のなかった1～3月の大ホール利用料の増収により、営利加算の増収、夏の全日本吹奏楽コンクール島根県大会が、当会館で開催されたことによる増収によるものです。

今後も、大ホールの利用促進を図るとともに、各施設つきましても、利用者のニーズを考慮し施設の利用方法の提案や、ホームページの充実等情報提供を行い、効果的に利用していただけるよう努めてまいります。

(3) ビッグハート出雲

ビッグハート出雲では、コンサート、ダンス、バレエ、手芸、美術など多様な芸術文化活動をご利用いただけ一方、立地、利便性の良さから会議や研修会などによく利用していただきました。

平成25年度の利用者数はやや減少し、前年度の94%で88,000人となり、利用回数も約3,800回と前年度の95%にとどまりました。

これまで時間貸しをしてきた会議室、レセプションスペース、文化サロンが市の条例改正によって、区分時間貸しに変更となりましたが、これらの施設についても前年度に比べて80%台の割合となりました。

この結果、利用料金は、22,750 千円余りとなり、これは、施設使用料、冷暖房料は増加する一方、設備料は減少し、利用料金収入全体としては28万円の微減となりました。

ビッグハートについてはここ数年、利用率、利用料収入ともに増加傾向にありましたが、25年度の利用実績の微減は、ここにきて標準的な利用状況を示したものと思われます。

また、平成25年度地域芸術文化活性化事業は、地元今市地区中心商店街の「雛めぐりイベント」の催しの一部とともに「音と手仕事展」をビッグハートで同時開催しました。

この事業では、「出雲芸術アカデミー」のホルン奏者の演奏も加わり、当財団業務である芸術文化事業の幅の広さをアピールすることができました。

今後も当館の特徴を活かした市民文化活動や立地利便性の良さを活かした会議、研修などに引き続きご利用いただくよう努めてまいります。

(4) 平田文化館

平田文化館は地域に根ざした文化交流の場として、コンサート、講演会、展示会及び会議等に広く利用いただきました。

また、文化の向上を図るため雲州平田文化協会及び加盟する23団体の活動を支援し、文化館を主会場としたイベント等を開催することにより地域の文化の中核施設としての役割を果たしてまいりました。

施設の利用状況については、プラタナスホールの利用者数が26,419人で前年度比1,272人、5.1%の増となり、全体として1,107人増の42,201人となりました。また、平成25年10月から新設された応接室は、121人の利用がありました。

その結果、文化館全体の利用料収入は7,492千円、前年度より384千円、5.4%の増収となりました。

引き続き、多目的に利用できる大ホールの特徴を生かし、更なる利用の促進に努めてまいります。

(5) 大社文化プレイスうらら館

うらら館では、地域に根ざした親しみのある施設運営を目指し、音楽会、講演会など様々な文化活動の拠点としての役割が果せるよう管理運営を行いました。

また、大社地域の芸術文化の更なる振興のため、関係団体が行う芸術文化活動への支援として、継続開催されている『たいしや芸術文化祭』の調整支援を行うとともに、地域活動の拠点としてのうらら館の利用促進に努めてまいりました。

今年度における施設の利用状況は、だんだんホールの利用者数が 38,592 人で前年比 3,431 人、8.2% の減、ごえんホールの利用者数が 10,418 人で前年比 4,356 人 29.5% の減となり、全体としては 9,445 人の減で 52,029 人となりました。

この状況を利用回数で見ると、だんだんホールが 175 回で前年比 3.6% 増、ごえんホールが 156 回で 8.8% の減、会議室は 377 回で 0.8% の減となりました。

その結果、利用料収入合計は、14,683 千円で、前年度より 541 千円、率にして 3.8% の增收となりました。

なお、25 年度中は、大社町内は出雲大社正遷宮の影響で、年間を通して多くの県外の観光客が訪れ賑わうとともに、うらら館周辺駐車場も大変に混雑して、利用者の方々にも迷惑を掛けることとなりました。事前周知がしてあったので混乱は避けられたものの、今後とも駐車場対策は関係機関とも連携をとり、少しでもスムーズな対応が出来るよう配慮してまいります。

(6) 出雲文化伝承館

出雲文化伝承館の貸館事業においては、縁結び交流館をはじめ出雲文化工房、出雲屋敷、松籟亭などの利用促進に努めた結果、貸出件数は延べ 961 件となり、前年度より 58 件 (6.4%) 増加しました。また、利用料収入は 5,838 千円となり、前年度比 2,416 千円 70.6% と大幅な増加となりました。また、利用人数も約 15,000 人増え、43,763 人となりました。

これは、10 月に開催された「出雲奉祝の花・ダニエルオスト八幡垣・織アート」展の利用料収入が主な要因です。

(7) 平田本陣記念館

平田本陣記念館の貸館においては、本館、展示館、茶室の三施設で、61 回の貸し出しを行い、施設利用の向上を図りました。全体の利用者数は、前年に比べて 6,478 人余り増加し、13,500 人となりました。

貸館事業資料

出雲市民会館

平成25年度年間利用回数・利用人数・利用料金の状況

	利用回数(回)			利用人数(人)			利用料金(円)		
	H25年度	H24年度	比較	H25年度	H24年度	比較	H25年度	H24年度	比較
大ホール	201	165	36	80,087	72,002	8,085	9,321,880	7,510,940	1,810,940
楽屋	383	331	52				780,766	601,342	179,424
展示室	126	88	38	3,871	2,221	1,650	1,978,256	1,232,598	745,658
202多目的室	226	242	△ 16	4,913	5,641	△ 728	2,157,613	2,010,364	147,249
301会議室	217	242	△ 25	14,990	18,995	△ 4,005	2,989,736	2,978,353	11,383
302研修室	210	215	△ 5	7,036	6,226	810	2,122,250	1,858,834	263,416
303研修室	164	182	△ 18	730	821	△ 91	441,745	363,206	78,539
304学習室	250	255	△ 5	5,052	4,840	212	1,490,066	1,362,416	127,650
305学習室	204	229	△ 25	2,980	3,265	△ 285	1,368,896	1,185,726	183,170
冷暖房料							6,969,076	5,887,043	1,082,033
設備器具							9,482,330	8,720,879	781,451
合計	1,981	1,949	32	119,659	114,011	5,648	39,102,614	33,711,701	5,390,913

平成25年度大ホール月別催し物開催数

(単位=回)

区分	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度
会議、大会、講演会他		6	2	4		7	8	7	8	6	2	2	3	55	28
発表会 (吹奏楽、合唱他)		2	5	4	1			5	5	11	0	1	4	38	34
コンサート (吹奏楽、合唱他)					4									4	8
コンサート (歌謡、ポップス、演歌他)		1	2				3	2	2	2			1	13	10
コンサート (クラシック)				2	3	2	0	1					4	12	12
伝統芸能、古典、舞踏他						3				5				8	1
演劇、ショー、映画		1	1	1	1	0	1	1	1					7	15
練習		1	2	6	20	16	2	4	1	6	4	2		64	57
その他														0	0
合計		11	12	17	25	29	17	20	17	30	6	5	12	201	165
休館日(日)		1	1	1	1	1	1	1	1	3	4	1	1	17	17
工事等(日)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	81
稼働日数(日)		11	12	14	23	26	15	18	16	24	6	5	12	182	144
稼働率		37.9%	40.0%	48.3%	76.7%	86.7%	51.7%	60.0%	55.2%	85.7%	22.2%	18.5%	40.0%	52.3%	53.9%

貸館事業資料

ピッグハート出雲

平成25年度年間利用回数・利用人数・利用料金の状況

	利用回数(回)			利用人数(人)			利用料金(円)		
	H25年度	H24年度	比較	H25年度	H24年度	比較	H25年度	H24年度	比較
白のホール	207	217	△ 10	31,392	31,486	△ 94	2,307,157	2,400,295	△ 93,138
楽屋	121	137	△ 16				259,830	286,170	△ 26,340
アートギャラリー	117	120	△ 3	6,668	7,056	△ 388	1,465,420	1,702,540	△ 237,120
茶のスタジオ	398	403	△ 5	12,688	13,507	△ 819	2,127,710	2,154,705	△ 26,995
黒のスタジオ	432	467	△ 35	10,609	11,742	△ 1,133	1,937,977	1,943,845	△ 5,868
スタッフ控室	496	557	△ 61	3,221	4,731	△ 1,510	627,330	529,900	97,430
会議室	457	526	△ 69	5,704	6,701	△ 997	1,577,830	1,501,810	76,020
レセプションスペース	271	317	△ 46	6,340	7,200	△ 860	1,396,430	1,440,820	△ 44,390
練習室	762	805	△ 43	2,144	2,489	△ 345	617,050	610,300	6,750
文化サロン	420	428	△ 8	8,164	8,552	△ 388	764,820	803,500	△ 38,680
応接室	114	0	114	886	0	886	413,900	0	413,900
冷暖房料							2,422,106	2,231,938	190,168
設備器具							6,833,229	7,426,017	△ 592,788
合計	3,795	3,977	△ 182	87,816	93,464	△ 5,648	22,750,789	23,031,840	△ 281,051

*応接室の利用開始:H25年10月1日より

平成25年度白のホール月別催し物開催数

(単位=回)

区分	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度
会議、大会、講演会 他		5	6	7	10	1	9	15	14	3	4	6	4	84	97
発表会 (吹奏楽、合唱他)		2	2	1			1	1	2	5	1	5	5	25	29
コンクール (吹奏楽、合唱他)									2					2	1
コンサート (歌謡、ボックス、演歌他)						3								3	3
コンサート (クラシック)		2	2	4	4	1	2		4	1	4	4	3	31	26
伝統芸能、古典、舞蹈他					1		2	1	2	4		1	3	14	8
演劇、ショー、映画				2		1			2				2	7	8
練習			1	2	6	15		5	1	2	2	6	1	41	45
その他														0	0
合計		9	11	16	21	21	14	22	27	15	11	22	18	207	217
休館日(日)		1	1	1	1	1	1	1	1	4	4	1	1	18	18
工事等(日)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
稼働日数(日)		9	11	12	19	20	11	18	22	14	10	17	15	178	193
稼働率		31.0%	36.7%	41.4%	63.3%	66.7%	37.9%	60.0%	75.9%	51.9%	37.0%	63.0%	50.0%	51.3%	59.2%

貸館事業資料

平田文化館

平成25年度年間利用回数・利用人数・利用料金の状況

	利用回数(回)			利用人数(人)			利用料金(円)		
	H25年度	H24年度	比較	H25年度	H24年度	比較	H25年度	H24年度	比較
プラタナスホール	121	116	5	26,419	25,147	1,272	3,602,958	3,339,267	263,691
小ホール	91	90	1	4,797	5,314	△ 517	676,705	801,080	△ 124,375
会議室1	112	113	△ 1	3,513	3,263	250	527,180	557,570	△ 30,390
会議室2	76	77	△ 1	3,661	4,216	△ 555	483,420	469,830	13,590
和室1	61	62	△ 1	1,863	1,653	210	185,740	175,885	9,855
和室2	52	43	9	1,827	1,501	326	178,960	156,705	22,255
応接室	15	0	15	121	0	121	47,400	0	47,400
冷暖房料							758,713	649,681	109,032
設備器具							1,031,133	958,143	72,990
合計	528	501	27	42,201	41,094	1,107	7,492,209	7,108,161	384,048

平成25年度プラタナスホール月別催し物開催数

(単位=回)

区分	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度
会議、大会、講演会 他		3	3	6	2	1	3	2	2	0	1	1	2	26	47
発表会 (吹奏楽、合唱他)		1		1	1	1		4					4	12	16
コンクール (吹奏楽、合唱他)														0	0
コンサート (歌謡、ボップス、演歌他)								2	7	6	2			17	10
コンサート (クラシック)														0	0
伝統芸能、古典、舞蹈他								1		1			3	5	4
演劇、ショー、映画						2								2	1
練習		1			12	15	2						1	31	26
その他			4	4			3	5	4	3		4	1	28	12
合計		5	7	11	15	19	8	14	13	10	3	5	11	121	116
休館日(日)		5	4	4	5	4	4	5	4	7	7	4	4	57	57
工事等(日)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0
稼働日数(日)		5	7	11	15	19	8	14	13	10	3	5	11	121	116
稼働率		20.0%	25.9%	42.3%	57.7%	70.4%	30.8%	53.8%	50.0%	41.7%	12.5%	20.8%	40.7%	39.3%	37.7%

貸館事業資料

大社文化プレイスうらら館

平成25年度年間利用回数・利用人数・利用料金の状況

	利用回数(回)			利用人数(人)			利用料金(円)		
	H25年度	H24年度	比較	H25年度	H24年度	比較	H25年度	H24年度	比較
だんだんホール	175	169	6	38,592	42,023	△ 3,431	3,027,150	2,824,830	202,320
楽屋	359	329	30				496,950	457,020	39,930
ごえんホール	156	171	△ 15	10,418	14,774	△ 4,356	2,115,680	2,372,610	△ 256,930
第1会議室	153	155	△ 2	2,780	4,374	△ 1,594	398,630	332,186	66,444
第2会議室	138	155	△ 17	7	0	7	362,380	332,185	30,195
第3会議室(学習室)	86	70	16	212	185	27	548,310	399,064	149,246
だんだんテラス他	12	12	0	20	118	△ 98			
冷暖房料							1,206,365	1,177,600	28,765
設備器具							6,527,845	6,246,150	281,695
合計	1,079	1,061	18	52,029	61,474	△ 9,445	14,683,310	14,141,645	541,665

* 第1会議室、第2会議室を同時に利用された場合の利用人数は、第1会議室に計上しています。

平成25年度だんだんホール月別催し物開催数

(単位=回)

区分	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度
会議、大会、講演会 他			5	5	3		6	1	8	5		2		35	36
発表会 (吹奏楽、合唱他)		7		8	4	2	4	6	6	5	4	2	4	52	42
コンクール (吹奏楽、合唱他)														0	0
コンサート (歌謡、ポップス、演歌他)			1											1	7
コンサート (クラシック)				2					1					3	1
伝統芸能、古典、舞踏他						6	4							10	12
演劇、ショー、映画					4			3	2	2			2	13	17
練習		4			10	20	4	2		4	5	3	4	56	50
その他				1				2			2			5	4
合計		11	6	16	21	28	18	14	17	16	11	7	10	175	169
休館日(日)		5	3	4	5	4	5	4	4	7	7	4	5	57	56
工事等(日)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
稼働日数(日)		11	6	15	17	21	17	12	16	14	12	6	10	157	151
稼働率		44.0%	21.4%	57.7%	65.4%	77.8%	68.0%	44.4%	61.5%	58.3%	50.0%	25.0%	38.5%	51.0%	48.9%

貸館事業資料

出雲文化伝承館

平成25年度年間利用回数・利用人数・利用料金の状況

	利用回数(回)			利用人数(人)			利用料金(円)		
	H25年度	H24年度	比較	H25年度	H24年度	比較	H25年度	H24年度	比較
出雲屋敷	94	87	7	11,174	2,859	8,315	1,728,750	663,750	1,065,000
出雲流庭園	141	133	8	2,681	1,877	804	308,000	293,000	15,000
松籟亭	44	45	△ 1	11,197	3,036	8,161	1,020,000	523,000	497,000
文化工房	陶芸窯	39	45	△ 6	207	218	△ 11	108,000	128,000
	実習室	111	111	0	1,171	1,365	△ 194	10,500	10,500
縁結び交流館	532	482	50	17,333	19,414	△ 2,081	2,094,700	1,459,800	634,900
時間外使用	(22)	(12)	(△10)				44,000	24,000	20,000
冷暖房料							493,365	330,550	162,815
設備器具							30,520		30,520
合計	961	903	58	43,763	28,769	14,994	5,837,835	3,422,100	2,415,735

主な施設貸出例

出雲屋敷	茶会、百人一首、華展、こども和文化教室ほか
出雲流庭園	婚礼前撮ほか
松籟亭	茶会、香会ほか
文化工房	陶芸、そば打ち、書道、学習会、こども和文化教室ほか
縁結び交流館	会議、講演会、音楽会、作品展覧会、ダンス、着物展示会ほか

平田本陣記念館

平成25年度年間利用回数・利用人数・利用料金の状況

	利用回数(回)			利用人数(人)			利用料金(円)		
	H25年度	H24年度	比較	H25年度	H24年度	比較	H25年度	H24年度	比較
本館	21	29	△ 8	3,409	1,719	1,690	149,000	125,000	24,000
展示館	35	24	11	9,727	4,471	5,256	741,000	392,000	349,000
茶室	5	12	△ 7	364	832	△ 468	39,100	112,000	△ 72,900
合計	61	65	△ 4	13,500	7,022	6,478	929,100	629,000	300,100

主な施設貸出例

本館	十六善神を偲ぶ会
展示館	平田美術展、平田商工会議所女性会くらしょっぷ、アートフェスティバル、個展、クラフト展
茶室	茶会

III 収益事業

1. 貸館事業

収益事業に係る貸館については、営利を目的とするホールの利用や、物販等のための利用であり、その概況や施設別の状況は、Ⅱ 公益目的事業 3. 貸館事業において一括し記載しています。

2. その他の事業

(1) 物販事業

ア、平田本陣記念館

企画展示等の受託物販売や図録等を販売し、売上げは 160,463 円となりました。

イ、大社文化プレイスうらら館

貸館利用促進のため、切手類や自販機による飲料を販売し、売上げは 749,195 円となりました。

(2) 大社図書館管理事業

出雲市立大社図書館は、大社文化プレイスうらら館との合築、複合施設であることから、その施設管理について、施設・設備管理、警備等の業務の一括管理や光熱水費、損害賠償保険料などの一括支払い、消耗品の交換・補充等を受託し、費用は、面積に応じて受託費として収入しています。

IV 理事会及び評議員会の開催状況

〈第1回理事会〉

開催年月日：平成25年(2013)4月5日(金)

開催場所：ラピタ 3階 八雲の間

1. 議題

(1)人事案件

- ①第1号議案 副理事長の選定に関する決議について
- ②第2号議案 常務理事の選定に関する決議について
- ③第3号議案 事務局長の任免に関する承認について

(2)規程の改正

- ①第4号議案 公益財団法人出雲市芸術文化振興財団事務局規程の全部の改正
- ②第5号議案 公益財団法人出雲市芸術文化振興財団会計処理規程の全部の改正
- ③第6号議案 公益財団法人出雲市芸術文化振興財団事務処理規程の全部の改正

2. 報告事項

- (1) 平成25年度(2013)公益財団法人出雲市芸術文化振興財団事業計画
- (2) 平成25年度(2013)公益財団法人出雲市芸術文化振興財団収支予算

〈第2回理事会〉

開催年月日：平成25年(2013)5月15日(水)

開催場所：出雲市民会館 302

1. 議題

- (1)第1号議案 平成24年度事業報告
- (2)第2号議案 平成24年度決算報告
- (3)第3号議案 公益財団法人出雲市芸術文化振興財団就業規則の全部改正

〈第3回理事会〉

開催年月日：平成25年(2013)8月7日(水)

開催場所：出雲市民会館 302研修室

1. 議題

(1) 議事

第1号議案 平成25年度(2013)公益財団法人出雲市芸術文化振興財団収支補正予算(第1号)

(2) 報告事項

当財団管理施設にかかる市条例の改正(料金改定)について

2. 第二部

事業運営協議会

〈第4回理事会〉

開催年月日：平成26年(2014)2月25日(火)

開催場所：出雲文化伝承館縁結び交流館

1. 議題

(1) 第1号議案 平成25年度(2013)公益財団法人出雲市芸術文化振興財団収支補正予算(第2号)

(2) 第2号議案 平成26年度(2014) 公益財団法人出雲市芸術文化振興財団事業計画

(3) 第3号議案 平成26年度(2014) 公益財団法人出雲市芸術文化振興財団収支予算

2. 報告事項

平成26年度指定管理契約について

〈第1回評議員会〉

開催年月日：平成25年(2013)5月28日(火)

開催場所：出雲市民会館 302研修室

1. 議題

(1) 第1号議案 平成24年度(2012)財団法人出雲市教育文化振興財団収支決算

(2) 第2号議案 公益財団法人出雲市芸術文化振興財団理事の選任について

(3) 第3号議案 公益財団法人出雲市芸術文化振興財団監事の選任について

(4) 第4号議案 公益財団法人出雲市芸術文化振興財団評議員の選任について

2. 報告事項

(1) 第2回理事会審議事項

- ①第1号議案 平成24年度(2012)財団法人出雲市教育文化振興財団事業報告
 - ②第2号議案 平成24年度(2012)財団法人出雲市教育文化振興財団収支決算
 - ③第3号議案 公益財団法人出雲市芸術文化振興財団就業規則の全部改正
 - ④第4号議案 公益財団法人出雲市芸術文化振興財団育児・介護休業等に関する規則の全部改正
 - ⑤第5号議案 公益財団法人出雲市芸術文化振興財団職員の給与に関する規則の一部改正
 - ⑥第6号議案 平成25年度(2013)定時評議員会の開催について
- (2) 平成25年度(2013)公益財団法人出雲市芸術文化振興財団事業計画
(3) 平成25年度(2013)公益財団法人出雲市芸術文化振興財団収支予算

〈第1回評議員・役員合同会〉

開催年月日：平成25年(2013)4月5日(金)

開催場所：ラピタ 3階 孔雀の間

1. 会議

- (1) 定款概要説明
- (2) 評議員・理事の職務について

2. 講演

講師：柴田英杞氏（出雲市芸術文化振興アドバイザー）

〈第2回評議員・役員合同会〉

開催年月日：平成25年(2013)9月13日(金)

開催場所：出雲市民会館 302研修室

1. 講演

講師：柴田英杞氏（出雲市芸術文化振興アドバイザー）

2. 意見交換会

組織

理事会は理事 13 名、監事 2 名、評議員は 12 名で構成しました。職員体制は、職員 28 名、音楽教育指導員 2 名、専門員 1 名、準職員 12 名、臨時職員 3 名の計 46 名でした。

